

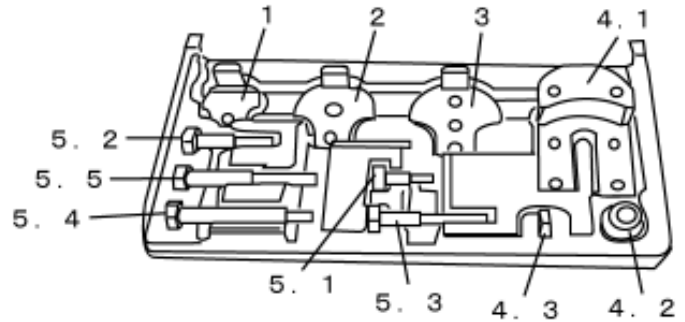
# 取扱説明書

## ストレッチベルト脱着ツール 品番：#36390500 型式：FT973

### 1. 使用方法

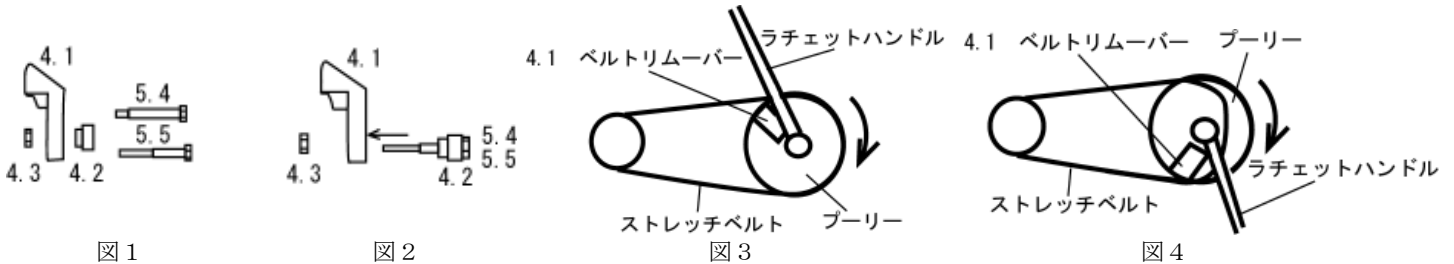
※本商品はベルトテンショナーの無い車のストレッチベルトを脱着する工具です。その他の方式のベルトには使用出来ません。

1	ベルトインストーラー	φ 32 mm
2	ベルトインストーラー	φ 45 mm
3	ベルトインストーラー	φ 50 mm
4. 1	ベルトリムーバー	
4. 2	ローレットナット	
4. 3	ナット M8	
5. 1	ボルト M8×25	φ 5. 9 mm
5. 2	ボルト M8×40	φ 5. 7 mm
5. 3	ボルト M8×53	φ 5. 7 mm
5. 4	ボルト M8×65	φ 5. 6 mm ショート
5. 5	ボルト M8×65	φ 5. 6 mm ロング



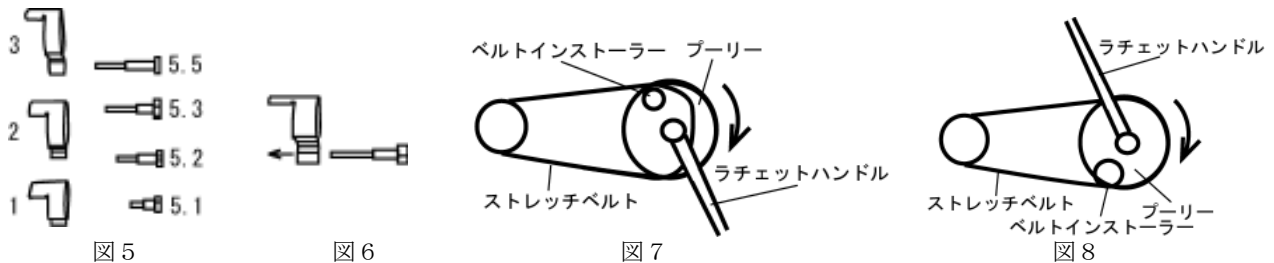
#### ●ストレッチベルトの取り外し方法

- ① 4. 1, ベルトリムーバー、4. 2, ローレットナット、4. 3, ナット、5. 4/5. 5, ボルトを使用します (図1参照)。
- ② 使用する車のプーリーの深さと形状に合わせて、5. 4/5. 5, ボルトのいずれかを選択してください。
- ③ ②で選択したボルトに4. 2, ローレットナットを時計回転方向に回してねじ込んでください。そして、ボルトを4. 1, ベルトリムーバーへ挿入し、4. 3, ナットを時計回転方向に回して、軽く締め付けてください (図2参照)。
- ④ ③で組み立てたベルトリムーバーを、図3の様にストレッチベルトとプーリーの隙間に押し込んでください。そして、ボルトの固定位置を長穴で調整し、ボルトの先端がプーリーに当たる様に、4. 2, ローレットナットと4. 3, ナットを回してボルトの位置を固定してください。この時、4. 3, ナットは、ベルトリムーバーの溝に挿入してください。
- ⑤ プーリーのセンターボルトにラチェットハンドル等を取り付け、図3の矢印方向に回してください。
- ⑥ 4. 1, ベルトリムーバーが外側へスライドし、ストレッチベルトを取り外す事が出来ます (図4参照)。



#### ●ストレッチベルトの取り付け方法

- ① 1/2/3, ベルトインストーラー、5. 1/5. 2/5. 3/5. 5, ボルトを使用します (図5参照)。
- ② 使用する車のプーリーの大きさと巾に合わせて、1/2/3, ベルトインストーラーのいずれかを選択してください。
- ③ 使用する車のプーリーの深さに合わせて、5. 1/5. 2/5. 3/5. 5, ボルトのいずれかを選択してください。
- ④ ②で2/3, ベルトインストーラーを選択した場合は、プーリーに固定する事が出来るベルトインストーラーのねじ穴の位置を確認してください。そして、ベルトインストーラーのねじ穴にボルトを時計回転方向に回してねじ込んでください (図6参照)。
- ⑤ ④で組み立てたベルトインストーラーを、図7の様にストレッチベルトとプーリーの隙間に当て、ボルトの先端がプーリーに当たるまで時計回転方向に回してください。
- ⑥ プーリーのセンターボルトにラチェットハンドル等を取り付け、図7の矢印方向に回してください。
- ⑦ ストレッチベルトがプーリーに掛かり始めたら、ストレッチベルトをプーリー側へ軽く押し込み、スライドさせながら、ラチェットハンドルをゆっくり回して、取り付けてください (図8参照)。
- ⑧ ストレッチベルトがプーリーに装着出来たら、ストレッチベルトにねじれが無いかをプーリーを回して確認してください。



### 2. 注意事項

**△注意** (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ① 車両のエンジンを必ず止めてから作業してください。**エンジンが熱を帯びている状態では作業しない**でください。
- ② 装着が不完全な場合は、本商品やプーリーの破損、脱落の恐れがあります。
- ③ 本商品に破損箇所がある場合は、直ちに使用を中止してください。
- ④ ベルトインストーラー/ベルトリムーバーを確実にプーリーに装着してください。
- ⑤ 本商品の純正部品以外は使用しないでください。
- ⑥ プーリーの形状により使用出来ない場合があります。本商品を改造して使用しないでください。
- ⑦ 作業終了後は、本商品がプーリーから取り外されている事を確認してください。